

鶴ヶ島東部保育所に関する Q & A

Q 鶴ヶ島東部保育所は建替えないの？（建替えない理由は？）

A 東部保育所については、築40年を迎え、耐震上の課題がありますので、東部保育所の建替えを検討したところですが、

主要な工程だけでも次の段階を経る必要があります。

- ① 仮園舎用地の確保
- ② 仮園舎の建設
- ③ 仮園舎への引越し
- ④ 現園舎の解体
- ⑤ 新園舎の建設
- ⑥ 新園舎への引越し など

仮園舎関係経費に相当程度の経費を要すること。

また、新施設への児童受入れまでに、複数年（3から5年程度）を要する見込みであること。

さらに、民間保育所については、『施設整備費（定員により約1億～1.5億円）』と『毎年の運営費（約7千万円程度）』について国・県の補助金が交付されますので、財政的に有利であること。

以上のことから、短期間で施設整備が可能な民間保育所による整備と保育定員の確保が現時点では望ましいと判断したものです。

なお、平成27年度より新設民間保育園（定員80人～90人）と市内幼稚園の認定こども園化による保育園部分（定員33人）で、合わせて113人～123人の定員が確保できる予定です。

Q 東部保育所は補強して使えないの？

A 耐震補強工事には、鉄骨部分の大規模な補強に加え、天井、床、壁の張り替え、給排水設備、電気設備等の大規模改修が必要となり、経費も新築に近い経費が予想されること。

また、改修工事の期間中は児童の安全確保のため、現在の東部保育所を使

用することは困難であり、代替園舎の設置と引越しなどの対応が必要となりますので、民間保育所による整備に対する支援を進める方針としました。

Q 鶴ヶ島東部保育所に修了（卒園）までいられるの？

A 現在東部保育所に在籍している児童については、修了まで保育を行います。

Q 鶴ヶ島東部保育所の保育士さんの働く場は確保されるの？

A 平成27年4月から、5年をかけての段階的縮小ですので、東部保育所に勤務する保育士全員の働く場が来年一斉に無くなるわけではありません。

また、市内には東部保育所のほかに、2ヶ所の公立保育所がありますので、一部職員については、引き続き公立保育所で働くことになります。

なお、非常勤職員で希望される方については、他の保育園等に紹介したいと考えています。

Q 鶴ヶ島東部保育所の跡地はどうなるの？

A 跡地の活用については、現在のところ未定です。

Q 将来的には、公立保育所は無くなってしまふの？

A 公立保育所は障害児保育をはじめとした多様な保育ニーズに対する取組について研究し、実践していくことが求められています。今後もその役割を担うために必要な公立保育所については存続していきます。

Q （仮称）鶴ヶ島みどり保育園の建設までの経緯は？

A 平成25年6月に、毛呂山町で保育園を運営する社会福祉法人雲雀会さんから、鶴ヶ島市内で保育園を開設したいとの相談があり、社会福祉法人雲雀会さんが鶴ヶ島市内で候補地を選定され、平成27年4月の開設に向けて、施設整備計画が進んでいます。

Q (仮称)鶴ヶ島みどり保育園はいつから入れるの？

A 平成27年4月に開設予定です。

本年の10月～11月頃(予定)に平成27年度の入所に係る申請を受け付けます。また、東部保育所の保護者の皆様には、本年8月に転園に関する意向調査を実施する予定です。

Q 転園希望を出した場合、希望を優先してもらえますか？

A 意向調査でいただいた転園希望については、可能な限り優先したいと考えています。

Q (仮称)鶴ヶ島みどり保育園の保育に関する実績は？

A 昭和54年から毛呂山町で保育園を運営しており、約35年の実績があります。また、看護師を採用して障害児保育にも積極的に取り組んでいます。

Q (仮称)鶴ヶ島みどり保育園の保育方針は？

A 年間保育目標として「基本的な生活習慣を身につけよう」

保育目標として「元気にあいさつをしよう」

「元気にお返事をしよう」

「しっかり話を聞こう」

以上を目標に掲げています。

また、園外保育など自然との触れ合いを大切にしたいのびのびとした保育を実施しています。

Q 公立保育所と民間保育園では保育料は違うの？

A 認可保育園として、同じ基準で月額保育料を決定します。

ただし、3歳以上児の主食代や時間外保育利用料については、それぞれの保育園の基準によります。